

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	樋管管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節 整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	河川課				
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備	主管課長	中西 辰夫				

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	河川流域沿線の市民	意図	樋管の管理・操作を的確に行い、一級河川の増水時に、市内へ河川の水が逆流しないようにする。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・平常時に樋管の操作点検を行う。 ・増水時、減水時における樋管の開閉操作を行う。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> ・一級河川江戸川及び利根運河の一部樋管では、河川管理者である国から樋管操作を受託し、地元水防団員など迅速な対応が可能な方に樋管操作を依頼している。。 ・平成27年度に老朽化した諏訪下樋管昇降機を国土交通省が改修した。 			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		樋管操作点検回数	62	63	63	回	
	増水時の臨時操作回数	7	8	11	回		実績値
指標で表すことができない定性的な成果					目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況） <ul style="list-style-type: none"> ・樋管操作は、迅速な対応が必要なことから地元消防団、元市職員に委託している。 ・台風や集中豪雨は年によって異なるため、事業費は変化する。 		
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		1,248,135	1,480,422	1,260,348			
事業費（b）（円）		871,635	1,137,172	1,011,388			
うち一般財源							
職員給与費(c)(円)		376,500	343,250	248,960			
人役・職員(人)		0.05	0.05	0.03			
人役・再任用(人)				0.02			
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト（円）（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・老朽化した樋管改善の要望を行う。 ・増水時に樋管開閉作業を行う。 	取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・一級河川増水時の樋管操作は、水害防止の重要作業であるため、老朽化した施設については、改善が必要である。
今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> ・樋管開閉作業を的確に実施した。 	今後(H30以降)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の安全性が確保されるよう、国へ改善要望を行う。 ・今後も樋管操作を地元消防団などに委託し迅速な操作を行う。